

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2611
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	小・中学校校舎等増・改築事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	教育環境の向上を図るため、教室不足が生じている小・中学校の校舎の増築及び建築後50年以上経過し、老朽化が著しい学校施設の全面改築を行う。				
30年度概要	屋島中学校屋内運動場プール改築工事 栗林小学校改築工事 栗林小学校校舎増築工事等 多肥小学校校舎増築工事等				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象(何を)	小学校、中学校
意図(どのような状態にしたいか)	小・中学校の教室不足を解消するとともに、老朽化が著しい学校施設を改築すること等により、教育環境の改善を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
増改築を実施している校数(設計含む)	校		4	4	4	4

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
増改築完了率	%	目標値		0	0	75	75
		実績値		0	0		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 校区内の急激な都市化により、教室不足が生じている小・中学校の校舎等の増・改築等整備を行った。(目標達成度)	120 100 80 60 40 20 0						(達成度)
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)(目標達成度)		目標値					
		実績値					
	1 0						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	1,012,045	1,754,759	6,292,049	2,494,701
(事業費)	[円]	1,005,903	1,748,478	6,285,979	2,488,631
(職員人件費)	[円]	6,142	6,281	6,070	6,070

【評価】

評価ランク(A~D)	A	今後の方向性(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

栗林小学校については校舎棟、屋島中学校については、屋内運動場棟が先行して完了した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

児童急増に対応するため、校舎増築工事は必要不可欠であるが、厳しい財政状況を考慮した上で、設計等を行うことで、コスト削減に努める。また、老朽化が著しい学校については、学校施設長寿命化計画に掲げるを策定し、計画的で効率的な整備を進めていく。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2611
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	学校施設緑化事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもたちの緑化意識を育み、環境教育の場となる、環境に配慮した学校施設を目指すとともに、次代を担う児童生徒の体力向上を図り、たくましく心豊かな子どもたちを育成するため、校庭の一部を芝生化し、維持管理を行う。		
30年度概要	学校内緑化事業 需用費（肥料、燃料、冬芝） 工事費（土壌改良）		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	地域の各種団体が学校緑化に理解があり、芝生の維持管理に協力が得られる小学校。
意図（どのような状態にしたいか）	良好な教育環境の整備や地球温暖化対策の一つとして、環境教育の一環として芝生化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
校庭芝生化校数	校		0	1	1	11

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	校庭の芝生化進捗率（全11校）	%	目標値		81	100	100	100
			実績値		81	91		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 91.0%
								31点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	41,220	8,350	8,956	9,327
（事業費）	[円]	39,685	6,780	7,439	7,810
（職員人件費）	[円]	1,535	1,570	1,517	1,517

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
芝生維持のための肥料散布やエアレーションを実施した。今後も芝の状態に合わせた維持管理が必要となる。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後は大規模改築等の整備に合わせて検討すると共に、学校への推進を促していく予定である。			

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2616
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	小学校管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	小学校のうち、合併協定に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため非常勤講師を配置するとともに、各教科やクラブ活動等において社会人の活用を図る特別非常勤講師を派遣する。
-------	---

30年度概要	非常勤講師の配置 特別非常勤講師の配置 小学校の管理及び旅費等事務的経費の支出 スクールサポートスタッフの配置
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------

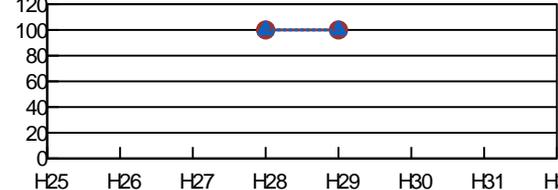
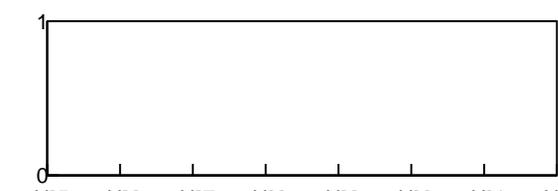
【事業の目的】

対象（何を）	市内小学校の児童
意図（どのような状態にしたいか）	児童の学習意欲を向上させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
非常勤嘱託職員等の年間勤務日数	日		210	210		210

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	非常勤講師配置率	%	目標値		100	100		100
			実績値		100	100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市が設置する小学校で教育上必要であり、本事業の実施により学校運営の充実が図られ、目標どおり達成できた。 							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	750,246	737,060	728,720	60,876
（事業費）	[円]	747,943	734,705	726,444	58,600
（職員人件費）	[円]	2,303	2,355	2,276	2,276

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

非常勤講師等を各校に配置することにより、優れた知識や技術を有する地域人材を学校教育に活用することができた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

学校支援職員の職種、人数の増加に伴い、付随する管理処理等の事務が増加している。休暇の繰越等学校で管理可能な事柄については学校での管理を検討して、事務処理の軽減を検討する。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2611
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	小学校校舎等整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	学校施設の整備を図り、良質な学校教育施設を維持するために修繕・改修工事等を実施する。		
30年度概要	改修・修繕工事等 外壁改修工事 屋上防水工事 児童増に伴う仮設教室リース		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	小学校の校舎棟
意図(どのような状態にしたいか)	学校施設を整備し、充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
校舎等外壁改修を行った校数	校		2	15	10	27

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	校舎等外壁改修の進捗率	%	目標値		2	22	35	35
			実績値		2	22		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 外壁工事を実施することにより外壁の剥落を解消し、安全の確保と建物の保全を保てた。 (目標達成度)						(達成度) 100.0%	
							35点	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	777,493	446,404	651,541	346,442
(事業費)	[円]	772,119	442,478	643,954	342,648
(職員人件費)	[円]	5,374	3,926	7,587	3,794

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

国の交付金を有効活用し、事業を実施した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

校舎外壁改修工事及び屋上防水改修工事については、学校施設長寿命化計画の中で、施設全体の老朽化対策を見据えながら優先順位付けを行い、計画的に改修することで事業費の削減を行う。

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価 担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2611
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	中学校校舎等整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	学校施設の整備を図り、良質な学校教育施設を維持するために修繕・改修工事等を実施する。		
30年度概要	改修・修繕工事等 外壁改修工事 屋上防水改修工事		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	中学校の校舎棟
意図(どのような状態にしたいか)	学校施設を整備し、充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
校舎等外壁改修を行った校数	校		2	8	6	18

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	校舎等外壁改修の進捗率	%	目標値		4	25	37	37
			実績値		4	21		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 外壁工事を実施することにより外壁の剥落を解消し、安全の確保と建物の保全を保てた。 (目標達成度)							(達成度) 84.0%
								29点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成 30年度(予算)
トータルコスト	[円]	371,512	274,277	377,545	227,008
(事業費)	[円]	367,673	270,351	369,958	223,214
(職員人件費)	[円]	3,839	3,926	7,587	3,794

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

国の交付金を有効活用し、事業を実施した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

校舎外壁改修工事及び屋上防水改修工事については、学校施設長寿命化計画の中で、施設全体の老朽化対策を見据えながら優先順位付けを行い、計画的に改修することで事業費の削減を行う。

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2616
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	中学校管理運営事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	中学校のうち、合併協定に基づく対象校、へき地教育対象校、生徒指導困難校に、教育の充実に資するため非常勤講師を配置するほか、教科指導及び複式解消のために必要な非常勤講師を配置し、各教科や総合的な学習の時間等において社会人の活用を図る特別非常勤講師を派遣する。
-------	--

30年度概要	非常勤講師の配置 特別非常勤講師の配置 中学校の管理及び旅費等事務的経費の支出 スクールサポートスタッフの配置
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	---------	-------------------

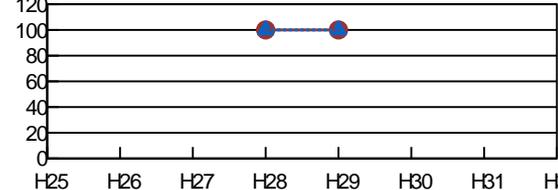
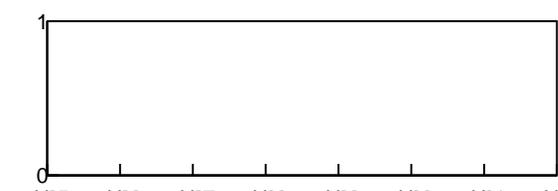
【事業の目的】

対象（何を）	市内中学校の児童
意図（どのような状態にしたいか）	生徒の学習意欲を向上させる。 配置率 = 配置校数 / 対象校数

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
非常勤嘱託職員等の年間勤務日数	日		210	210		210

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	非常勤講師配置率	%	目標値		100	100		100
			実績値		100	100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市が設置する中学校で教育上必要であり、本事業の実施により学校運営の充実が図られ、目標どおり達成できた。 							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（決算）	平成 30年度（予算）
トータルコスト	[円]	363,384	362,209	354,102	31,425
（事業費）	[円]	361,081	359,854	351,826	29,149
（職員人件費）	[円]	2,303	2,355	2,276	2,276

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

非常勤講師等を各校に配置することにより、優れた知識や技術を有する地域人材を学校教育に活用することができた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

学校支援職員の職種、人数の増加に伴い、付随する管理処理等の事務が増加している。休暇の繰越等学校で管理可能な事柄については学校での管理を検討して、事務処理の軽減を検討する。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	保健体育課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-811-6300
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	給食センター整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	安全で安心な学校給食の提供を図るため、施設の老朽化が著しい調理場や校区内の児童生徒数の増加により調理能力がひっ迫している調理場については、複数の調理場を統合し、学校給食センターを建設するなど衛生管理を強化した施設整備を計画的に行う。			
30年度概要	造成工事、建設工事等			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

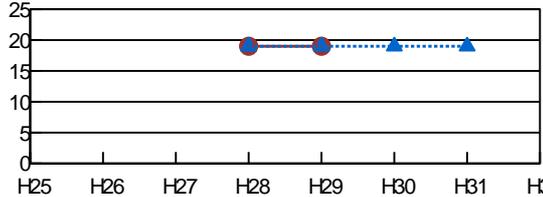
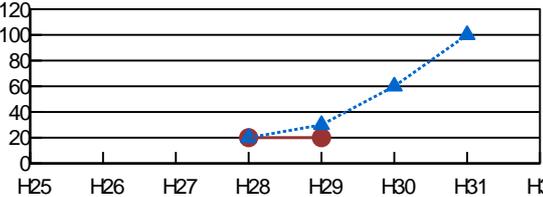
【事業の目的】

対象(何を)	学校給食(共同)調理場
意図(どのような状態にしたいか)	児童生徒に安全で安心な学校給食を提供するため、衛生管理を強化した施設整備を行う。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
建設等着手件数	件		1	1	1	1
学校給食センターから配送される学校数	校				27	27

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	ドライ施設として整備した調理場から給食が提供される学校の比率	%	目標値		19%	19%	19%	19%
	実績値		19%	19%				
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) ドライ施設として整備した調理場から給食が提供されている小中学校は13校、平成32年4月に新設第二学校給食センター(仮称)が稼働開始されると18校となり、比率も現状の19%から26%となる。  (目標達成度)	 (達成度) 100.0% 35点						
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新設第二学校給食センター(仮称)整備においては、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%その後の工事工程については事業費で進捗率を管理しているが、実施設計が、30年度に繰越したため、目標を達成できなかった。  (目標達成度)	 (達成度) 66.7% 23点						
成果指標	新設第二学校給食センター(仮称)整備進捗率	%	目標値		20%	30%	60%	60%
	実績値			20%	20%			

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[千円]	9,486	21,523	331,459	783,192
(事業費)	[千円]	2,577	5,821	307,939	759,672
(職員人件費)	[千円]	6,909	15,702	23,520	23,520

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

29年度は、用地購入、下水道取付管布設工事、埋蔵文化財発掘調査等を実施し、今後、造成工事、建設工事、厨房機器の購入等を行い、平成32年4月の稼働開始を予定しており、適切な工程管理と事業経費のさらなる削減を課題としている。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

新入札契約制度の導入等により、経費の節減を図るとともに、関係機関と協議して適切な工程管理を行う。

平成30年度(29年度決算分)高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-861-0244
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	高松第一高等学校校舎等改築事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松第一高等学校は、校舎等の老朽化が顕著であることから、生徒の安心と安全を堅持し快適な学習環境を確保するため、県内唯一の市立高校としての使命と役割を踏まえた上で、ソフト・ハードの両面から総合的に検討を行い、施設の全面改築を実施する。
-------	--

30年度概要	実施設計修正業務、仮設校舎建設
--------	-----------------

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備
--------	------	----------	----	---------	------------

【事業の目的】

対象(何を)	高松第一高等学校校舎等
意図(どのような状態にしたいか)	老朽化が著しい施設の改築等により、教育環境の改善を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
実施した事業数(累計)	件数		2	3	4	5

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標H30
成果指標	改築事業の進捗率	%	目標値		20	30	30	37
			実績値		20	30		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 平成29年度は、当初計画のとおり、改築実施設計業務を29年9月に完了した。 (目標達成度)							(達成度) 100.0% 35点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
			実績値					
	(目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	88,020	177,133	137,554	47,908
(事業費)	[円]	72,666	161,431	122,380	25,147
(職員人件費)	[円]	15,354	15,702	15,174	22,761

【評価】

評価ランク(A~D)	A	今後の方向性(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

校舎改築基本構想に沿って、実施設計業務を完了した。施設の老朽化が著しいことから、速やかに、県下唯一の市立高校にふさわしい施設整備を進める必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

生徒が勉学等に専念できる良好な教育環境を確保するため、老朽化した校舎を改築する本事業の実施が必要である。

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備		電話番号	087-839-2611
	基本事業	学校教育施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	小・中学校施設老朽化対策事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	小・中学校施設について、維持管理コストを抑えながら長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、ファシリティマネジメントの視点に立った施設の有効利用を図るため、中・長期的視点に立った学校施設整備計画（仮称）を策定し、計画的かつ効果的な老朽化対策に取り組みます。			
30年度概要	長寿命化対策実施設計（1棟） 小・中学校施設耐力度調査			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

【事業の目的】

対象（何を）	小学校、中学校
意図（どのような状態にしたいか）	計画的かつ効果的な老朽化対策を実施することで、学校施設の整備コストを抑えながら、長寿命化を図り、良好な教育環境を維持するとともに、ファシリティマネジメントの視点に立った、施設の有効活用を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
老朽化対策に着手した施設数	棟		0	0	1	1

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	老朽化対策進捗率	%	目標値	0	0	0	5	5
	実績値			0	0	0		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 計画的かつ効率的な老朽化対策を行うため、中・長期的視点に立った学校施設長寿命化計画（案）の策定を行った。 (目標達成度)							(達成度)
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]		10,193	0	36,794
（事業費）	[円]		7,838	0	33,000
（職員人件費）	[円]		2,355		3,794

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 耐力度調査及び目視による老朽度調査を行い、学校施設長寿命化計画（案）を策定した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 学校施設長寿命化計画にて直近5年間の整備計画に掲げ、計画的かつ効果的な老朽化対策に取り組む。			

平成 30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	教育局総務課
	施策	学校教育環境の整備	電話番号	087-839-2611	
	基本事業	学校教育施設の整備	事業実施主体	市	
	事務事業	小・中学校トイレ整備事業	事業期間	平成 29年度～平成 35年度	

【事業全体概要】

事業の概要	教育環境の向上及び避難所機能の確保を図るため、老朽化が著しい小・中学校の屋内及び屋外トイレについて、洋式化多目的トイレ設置など必要な整備を早期に集中して行います。				
-------	---	--	--	--	--

30年度概要	設計	小学校	7校
		中学校	3校
	改修工事	小学校	6校
		中学校	3校

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備
--------	------	----------	---------	------------

【事業の目的】

対象(何を)	小学校、中学校
意図(どのような状態にしたいか)	計画的かつ集中的に行うことにより、教育環境の向上及び避難所機能の確保を早期に図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的などのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
トイレ改修を実施している校数	校				9	9

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
		トイレ改修完了率	%	目標値				14.8
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	(目標達成度)							
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(決算)	平成 30年度(予算)
トータルコスト	[円]			0	1,222,489
(事業費)	[円]			0	1,207,315
(職員人件費)	[円]				15,174

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

--